

校章のつけ方

<詰め襟学生服の場合>



向かって右側の襟につけます(本人にとっては左側)。詰め襟を触ると、穴が開いているのがわかります。(会社によっては開けていないものもあります)

す)

その穴に目打ちや錐、無い時にはコンパスの針などで穴をあけ、表からさして、止め板を裏から回して留めます。

<セーラー服と新しいデザインの服の場合>



学校から配布したフェルト台の中央に穴を開け、そこに校章を差し込み、止め板を裏から回して留めます。そのフェルト台を付属の

安全ピンで左胸につけます。